



福山

消防だより

第 285 号

2024年(令和6年)11月1日

福山市防火協会連合会
福山市沖野上町5-13-8
TEL 928-1191

「自然」が変わった今「私たち自身」も 変わらなければならない!

防災の日(9月1日)を前に、福山市防火協会連合会と福山地区消防組合は8月24日、リーデンローズで防災講演会を開催しました。

兵庫県立大学の教授、木村玲欧さんを講師に招き、「人はなぜ逃げ遅れるのか～災害時安全確保行動の心理」と題して講演をいただき約250人の方が熱心に聴講されました。木村さんは、災害は「めったに起きないもの」でなく「頻繁に発生し、その度に命を脅かすもの」という認識を持ち、「わがこと意識」を持つことが大事であると、わかりやすく訴えられました。

こうも 「幸守りん」+「消防音楽隊」+「女性消防団員」コラボ!

防災講演会の前段に、ジャンボリミッキーの演奏に合わせて女性消防団員と「幸守りん」が踊り、会場を盛り上げました。

防災講演会



秋の火災予防運動

実施期間:11月9日(土)～11月15日(金)

秋の火災予防運動に関するイベント
「進め!消防車写生大会」のお知らせ
動画を作成しました。



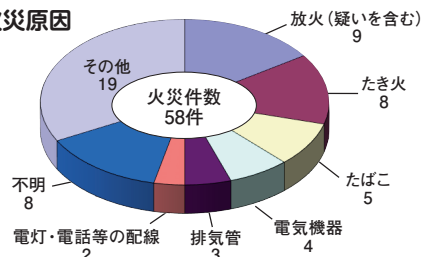
動画はこちらからご覧ください!
11月30日まで公開しています。

2024年度全国統一防火標語
「守りたい 未来があるから 火の用心」

火災発生状況

2024年(令和6年)7月末現在、福山地区消防組合管内の火災件数は58件で、前年と比較して6件の減となっています。主な原因としては、放火(疑いを含む)、たき火、たばこの順番となっています。建物火災については、33件発生しており、本年、組合管内で発生した火災の56.9%を占めています。建物火災のうち、住宅での火災は17件発生しています。住宅で火災が発生した場合、早期発見に役立つのが「住宅用火災警報器」です。身の安全を守るために一日も早い設置と定期的な点検をお願いします。

■ 主な火災原因





救命講習会 ～引き継げ! 救急隊へ!～

「9月9日救急の日」を前に、9月7日に西消防署において救命講習会が開催されました。

講習会では、成人が心肺停止した時の胸骨圧迫や人工呼吸などの救命処置法を学習しました。また、実際に119番通報を行って、通信指令員との会話だけではなく、通報者のスマートフォンカメラを使って、現場映像を共有できる「Live119」を体験しました。

参加者からは、「救命処置法とLive119を体験し、救急隊へ引き継ぐまでのイメージを膨らますことができました。」との声がありました。



南防火協会 街頭広報

2月24日、エフピコアリーナふくやま北側広場で、南消防署、消防団及び南防火協会が、火災予防思想の一層の普及を図ることを目的に、春の火災予防運動に併せて街頭広報を行いました。

たじりこども園幼年消防クラブによる和太鼓演奏や広島県立福山明王台高等学校書道部の書道パフォーマンスでは、寒いなか元気に火災予防を訴える姿に来場者から歓声と拍手が起きました。

また、あけぼの少年少女消防クラブ員と参加者が一緒になって、住警器の点検や火災予防のチラシを配布し、地域住民に広く火災予防を呼びかけました。



南海トラフ巨大地震に備え 自主防災訓練を実施

6月23日、桜丘学区自主防災訓練が行われました。桜丘学区では、南海トラフを震源とする大規模地震が発生した想定で180人の参加者があり、一次避難場所から二次避難場所の桜丘小学校へ集結後、消火器訓練、煙体験、AEDの使い方、簡易担架の作成、簡易テントの設営、炊き出しなどを行いました。

この訓練を通じて、学区の住民を含めた各機関の防災体制の確認と連携強化が図られました。



5年ぶりに 幼年消防クラブ発表会を開催



2月24日、神辺文化会館で深安防火協会幼年消防クラブ発表会を開催しました。

こどもえんみどり、ひらの保育園、かやのみ幼稚園のみんなの元気な演奏と歌声で会場は盛り上がり、保護者のみなさんも元気に成長していく子どもたちの姿に笑顔で大きな拍手を送っていました。

演奏前に、福山市消防団女性分団による、防火をテーマとした紙芝居をしていただき、子どもたちに火遊びはしないよう分かりやすく伝えることもできました。

深安防火協会は、今後も地域のみなさんと連携を図りながらクラブの育成と地域の防火・防災の普及啓発に努めます。



防火協会ニュース



夏休みの思い出に消防体験を!

8月19日「夏休み わくわく消防体験!」と題し、小学生を対象とした体験型研修会を初めて開催しました。迫力ある天ぷら油火災実験の見学から始まり、酷暑に負けることなく放水体験、救急処置体験、濃煙体験、水消火器を使った消火体験のほか、消防車に乗ったり、装備品に触れたり普段経験することのない体験をして、参加した子ども達全員が目を輝かせ喜んでいました。最後に非常食のおにぎりをみんなで仲良く食べながら「おいしい!」「ん〜?」と、頬張った口で食レポを交えながらの閉会となりました。今後も続けていく予定ですが、「あの夏のイベントがきっかけで消防士になりました!」という子どもが現われることを期待しています。



東消防署 耐震等の改修工事が完了

2022年(令和4年度)から耐震改修等の工事に着手していた東消防署の庁舎は、2024年(令和6年)1月に敷地の造成工事を完了し、改修に係る全ての工程を終えました。

工事中には地域の皆さまへ大変御不便をおかけしました。新たな東消防署の敷地は、消防訓練や駐車場として最大限に活用できる配置にリニューアルされ、これまで以上に利用しやすくなりました。

今後も、福山市東部の防災拠点としての役割を果たしていきます。



6月を「住宅用火災警報器の点検強化月間」と定め、広報活動を行いました!

住宅用火災警報器の設置が義務化されて10年以上が経過し、機器の電池切れや不具合も考えられるため、新たな取組として、住宅用火災警報器の設置等に係る条例施行月である6月を「住宅用火災警報器の点検強化月間」と定め、「福山市防火協会連合会」と「福山地区消防組合」がコラボして、住宅用火災警報器の維持管理に重点を置いたのぼり旗を作製し、消防局・全署所の庁舎等に掲出や、消防車両に啓発用のマグネットシートを貼付して広報宣伝を行いました。更に、SNSを活用するなど、あらゆる機会を捉えて広報活動を行いました。



救急発生状況

2024年(令和6年)7月末現在、福山地区消防組合管内での救急出場は15,407件で、過去最多を更新しました。そのうち、軽症の割合が約40%を占めています。救急要請が増えると遠くの消防署から救急車が出場することになり、現場への到着が遅れることがあります。救急医療は命を守るための限りある地域資源です。救急車を含めた救急医療の適正利用に御理解と御協力をお願いします。

また、福山市をはじめ備後圏域において、救急車を呼ぶべきかどうか迷った場合は看護師や医師から直接電話でアドバイスを受けることができる「#7119」を活用してください。

■ 救急搬送人員の程度別割合



第52回全国消防救助技術大会

8月23日に千葉市原市で開催された第52回全国消防救助技術大会において、本消防組合の隊員が中国地区の代表として3種目に出場し、堂々たる訓練成果を披露しました。

本大会を通じて得たものを基に、今後も本消防組合管内の安心と安全を守るため、救助技術の向上に努めてまいります。



人員搬送車(マイクロバス)の受納式を実施

福山瓦斯株式会社から人員搬送車(マイクロバス)の寄贈があり、7月12日に枝広管理者の出席のなか多くの来賓の方々をお迎えし、受納式を実施しました。式典では、同社の松本社長から「当社は公益事業者として、安心して豊かな社会づくりを目指しています。寄贈車両を地域住民の安心安全のため幅広く役立ててほしい」との言葉とともに、目録とゴールドキーが枝広管理者に贈呈されました。この車両は消防局に配備され、主に災害時や訓練時の人員搬送に使用されるほか、様々な消防業務でも活用してまいります。



予約不要
参加費無料

参加賞
あるよ

雨天中止
(当日7時に福山
消防HPに掲載)



「進め!消防車写生大会」
を開催します。



日時: 2024年11月10日(日) 10時~14時
(受付9時30分~12時30分)

場所: エフピコアリーナふくやま芝生広場
(福山市千代田町一丁目1番2号)

展示車両: はしご車・救急車・ポンプ車

対象: 小学生以下

審査・表彰: 作品を厳正に審査し、入賞作品(20作品)を選出します。入賞者には、賞状と副賞を贈呈し、表彰します。(表彰式有り。)

その他: ○入賞作品は、エフピコアリーナふくやまのロビーや消防局庁舎で展示します。

○消防局長賞及び消防団長賞の受賞者及びその家族を、2025年福山消防出初式の特別席に招待します。

○画用紙は、当日、会場で無料配布します。

○画材(えのぐ、クレヨンなど)は自由とします。

※貸出しは行っていません。

○作品及び写生大会風景の写真を、ホームページ、広報誌等で活用しますのでご了承ください。

詳しくは、福山地区消防組合のホームページに掲載しています。



こちらをクリック→



昨年の様子

安全功労者総務大臣表彰を受賞

東防火協会 会長 藤井 準二様

7月10日、藤井会長は、福山市東防火協会会長及び福山市防火協会連合会副会長として、多年にわたり火災予防の普及に尽力され、その功績が顕著であると認められ、令和6年度安全功労者総務大臣表彰を受賞されました。心からお祝いを申し上げますとともに、今後ますますご活躍されることを祈念いたします。



2025年福山消防出初式

●とき

2025年1月12日(日)
午前9時から

●ところ

草戸町草戸大橋下流
芦田川左岸河川敷



出初式では、約2000人が参加し、分列行進、式典、マーチング、はしご乗り、消防職員団員による各種訓練を実施します。お誘いあわせの上、御来場ください。

●問い合わせ 消防局警防課 ☎928-1193